平成31年度 事務事業別予算概要書

(生涯学習部関係)

平成31年度事務事業シート(計画)目次

大綱	目標	施策	事務事業	号	事務事業名		所属名	掲載ペー	ージ		
第1節	個の力だ	が発揮	でき、人	の力で発展し	ていくまち 一人づくりー						
	①一人(シとりの	人権が	大切にされる	共生のまち						
		1-1	だれもな	が個性と能力	に応じて活躍できる地域社会	会の形成					
			101	5 人権教育	推進事業		生涯学習課		1		
	②新しい	・時代を	担う子	どもたちを育す	ひまち						
		1-4	家庭•芎	校・地域が追	選携した青少年健全育成の	推進					
			104	4 成人式開作	崔事業		生涯学習課		2		
	<u>③自らの</u>)興味・	関心に	むじていつま?	でも学び、活躍できるまち						
	1-5 市民が主体となった学習活動の充実										
	105 1 生涯学習活動推進事業						生涯学習課		3		
	105 2 生涯学習施設管理運営事業						生涯学習課		4		
	105 3 図書館管理運営事業						生涯学習課		5		
		1–6	生涯に	わたってスポ-	ーツを楽しめる環境の形成						
			106	1 スポーツ活	舌動活性化事業		スポーツ振興課		6		
			106	2 スポーツ団	団体育成事業		スポーツ振興課		7		
			106	3 スポーツ旅	西設管理運営事業		スポーツ振興課		8		
			106	5 スポーツ旅	远 設整備事業		スポーツ振興課		9		
			106	7 オリンピッ	ク事前合宿推進事業		スポーツ振興課		10		
					-快適づくり-						
	④東広島			」、創造できる							
		3–12			新たな市民文化の創造						
			312	1 芸術文化			文化課		11		
			312	3 美術館活			文化課		12		
			312		財等管理活用事業 		文化課		13		
			312	5 文化財調			文化課		14		
			312		设等整備事業 		文化課		15		
			312	7 埋蔵文化			文化課		16		
			312		財管理活用事業 		文化課		17		
			312	9 美術館建設	設事業 		文化課	•••••	18		

_1	事務事業に関	する基本情報	事務事業番号	101 -	5	折規・継続	継続
	事務事業名	人権教育推進事業	一般会計	10 款	5項	1 目	ソフト
	所属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯		総合計	画施策体	本系 1	- 1

川	教育安貝云事務同 生性	子首部	生涯子	百硃 子	首又	.货馀	松门	古計画版	取件糸	1 - 1	
2 事務事業の概	要・活動計画・指標										_
目 的 (何のために)	すべての人々の人権が	真に尊真	重される社	会の実	見を	目指し、ノ	人権に関す	トる学習	幾会の充	実を図る)0
対 象 (誰・何を対象に)	市民、生涯学習(支援)	センター	-及び地域	マセンター	職員						
	1 人権教育講座の 生涯学習(支援)・			マセンター	ーにま	おける人材	権講座の関	昇催			
	2 人権教育研修会等への参加(77千円)(1) 広島県人権教育指導者養成研修会への参加(2) 生涯学習(支援)センター及び地域センター職員合同研修会の開催										
	第二条 この法律 をいい、人権啓	【備考】 ○ 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律 第二条 この法律において、人権教育とは、人権尊重の精神の涵養を目的とする教育活動をいい、人権啓発とは、国民の間に人権尊重の理念を普及させ、及びそれに対する国民の理解を深めることを目的とする広報その他の啓発活動(人権教育を除く。)をいう。									
事業の概要 及び H31活動計画	○ 広島県人権教育・啓発指針第3 人権教育・啓発の基本的なあり方1 人権教育人権教育は、県民一人ひとりに人権尊重の精神が育まれることを目的として行われる教育活動をいう。										
	 ○ 東広島市人権教育及び人権啓発推進基本計画(東広島市・東広島市教育委員会策定) 第4章 普遍的な視点からの取組み (2)社会教育 社会教育においては、すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現をめざし、 人権に関する学習の機会の充実を図ります。その際、人権に関する学習では単に人権 										
	問題を知識とは権感覚を身に	て学ぶ	だけでは	なく、日台	常生	活におけ	る態度や				
计型	【活動・結果指	標名】		単位	29年	度(実績)		度(目標)	31年	度(目標)	
活動・結果 指 標	人権教育講座の回数			回			67	(50		63
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	生涯学習(支援)センターなることを目的として、人格講座への受講の機会が増座の参加者数を成果指標	権教育指 見えれば	道導者養成 、より多く	は講座へ	の参	:加を推進	しており、	各施設は	こおいて	人権教育	Ĭ
成果指標	【成果指標名】 人権教育講座の参加者数	単位人	29年度 (実績値) 1,640	30年度 (目標値) 1,7) ((目標値) 1,770	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	──年度 (目標値	
(目標達成状況等)											\dashv

_	<u> </u>				
		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	398 千円	578 千円	579 千円	千円
ı	事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
ı	業源地方債	千円	千円	千円	千円
ı	費内その他	千円	千円	千円	千円
ı	一般財源	398 千円	578 千円	579 千円	千円

事務事業に関する基本情報事務事業名 成人式開催事業一般会計10 款 5 項 1 目 ソフト所属教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係総合計画施策体系1 - 4

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 新成人の前途を祝すとともに、成人として自らが社会を構成する一員であるという自覚を促すことにより、青少年の健全育成を図る。

対 象 (誰・何を対象に)

平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人(学年で実施)

1 実行委員会の開催(40千円)

実行委員(市内各中学校1人)による記念品等の検討、当日役割分担協議等

2 記念品(1,760千円)

開催年度	記念品
平成26年度	冷酒グラス
平成27年度	ボールペン
平成28年度	印鑑付きボールペン
平成29年度	冷酒グラス
平成30年度	冷酒グラス



3 式典及び記念行事(2,176千円)

舞台·会場設営、駐車場警備、出演者·手話通訳·要約筆記

事業の概要 及び H31活動計画

4 案内はがき等(389千円)

はがき・記念品入れ袋印刷、案内状発送

5 出席者及び出席率

開催年度	対象者数	出席者数	出席率
平成26年度	2,263人	1,500人	66. 3%
平成27年度	2, 165人	1,429人	66.0%
平成28年度	2,258人	1,477人	65. 4%
平成29年度	2,282人	1,434人	62.8%
平成30年度	2,264人	1,502人	66. 3%
		-	



	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	成人式出席率	%	62.8	実績 66.3	67.0
JO 1/X					

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

対象者数が毎年変動するため、出席者数ではなく対象者に対する出席者の割合を指標とする。活動指標と同じく出席率を成果指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	30年度	年度 31年度			32年度	—年度
成果指標 (目標達成状況等)			(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
	成人式出席率	%	62.8	実績値 66.3	67.0				

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	3,531 千円	4,329 千円	4,365 千円	千円
事	財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
業	源 地方債	千円	千円	千円	千円
費	内 その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,531 千円	4,329 千円	4,365 千円	千円

_1	事務事業に関	する基本情報	事務事業番号	105 –	1 新規・継続	継続
	事務事業名	生涯学習活動推進事業	一般会計	10 款	5項 2目	ソフト
	所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯	王学習課 学習支援係	総合計	画施策体系	1 - 5

171 /1-41	秋月女兵五子初/6 工L	r 1 🗅 🗠	·		1 🗆 -	7.JZ/IN	446-	пиі ши		1 0
2 事務事業の概	要・活動計画・指標									
目 的 (何のために)	市民の学習ニーズに応 ができるよう、学習機会や						0学び、そ	の成果を	社会に生	ミかすこと
対 象 (誰・何を対象に)	市民、生涯学習(支援)	センター	-及び地	域センク	ター暗	遺、社会教	数育関係[団体		
事業の概要 及び H31活動計画	1 講出 1 年 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日	注う(こ等(2)所員は、シミト等か動きと提示(トライセンは連合団合涯支1の名の場合すのひまれのの連供バイトティンタす合会体会学援2で配、城底生。実ろ市キがりの連供バイバイアター。会会は及習講刊で配、城賽派 施し民ヤ 市で推携 といて小戸相一で。賃貸支	(摩F、置生は) (ま参ン片) 進し、或の1学舌談話で、負担付支座円市() (注) マス画パ民く()、果開千生動、動う、担金な援等)職6学ニの習、5ペ型スの学4乳、発催円・の生動う、金及る)等、順1学三6推、十一公講身ぶ3幼、表、、中支涯事件、等で事	実 号 1 9 7 9 6 6 7 8 7 8 7 9 7 9 8 9 9 8 9 9 8 9 9 8 9 8	う。 静り (A) () (A)	は、名長 香 さ大4智座 ブ ガブ の3 イ1等 参手り、、(1 技 まマチンを ッ く)ク 発 交手に 加円地 生名 能 発タ円タ実 デ (0の 行 流円い 費)域 涯) の 見一)一施 ビ 6,発 及 会)い 等	こずう は、及すっ1行びぐて、に出習 上 摩市びる一1行びの、対向相を 座民地。講千イが寒公し、対しい談目・サ講域。座門ンバをして	(講の)()<th>寒 志 市 ツァ ヘ 導 表 広すない。 本 な が 、</th><th>重学習 とが実施 強員 市 大講座を</th>	寒 志 市 ツァ ヘ 導 表 広すない。 本 な が 、	重学習 とが実施 強員 市 大講座を
活動・結果 指 標	地域センター及び生涯学習(産講座開催回数		クター主	回		6,28		7,10		7,100
714 1/1	生涯大学システム主催講座等 む)延べ開催回数	(出前講	座を含	回		30	00	29	00	300
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民が学習した成果を生生涯学習(支援)センター									
	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値		F度 票値)	(目標値)_	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	—年度 (目標値)
					ボルン			迁火华		

成果指標 (目標達成状況等)

地域センター及び生涯学習(支援)センター主催講座受講者数

生涯大学システム主催講座等 (出前講座を含む)受講者数

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	19,508 千円	74,052 千円	69,170 千円	千円
事	国県支出金	千円	千円	千円	千円
業費	源 地方債	千円	千円	千円	千円
費	内 その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	19,508 千円	74,052 千円	69,170 千円	千円

78,036

10,786

85,200

10,150

人

人

85,200

10,500

1 事務事業に関する基本情報 事務事業番号 105 - 2 新規·継続 継続 生涯学習施設管理運営事業 一般会計 事務事業名 10 款 5 項 2 目 ソフト 総合計画施策体系 所 属 教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係 1 - 5

2 事務事業の概要	要・活動計画・指標	
目 的 (何のために)	生涯学習の充実に資するため、生涯学習センター等の施設管理	運営を行う。
対 象 (誰・何を対象に)	市民等	
事業の概要 及び H31活動計画	1 市民文化センター(67,431千円) (1) 指定管理者 公益社団法人東広島市教育文化振興事業団 (2) 指定管理期間 平成29年4月1日から平成34年3月31日までの5年間 (3) 指定管理料(46,398千円) (4) 広島県住宅供給公社負担金等(8,033千円) (5) 空調設備改修(13,000千円) 2 生涯学習センター(99,210千円) (1) 志和生涯学習センター (7,606千円) (2) 黒瀬生涯学習センター (46,734千円) (3) 黒瀬生涯学習センター空調設備改修(27,000千円) (4) 豊栄生涯学習センター(8,416千円) (5) 安芸津生涯学習センター(9,454千円) 3 社会教育施設等(6,346千円) (1) 三ツ城コミュニティハウス(1,571千円) (2) 西志和コミュニティハウス(2,066千円) (3) 創作村(731千円) (4) 視聴覚ライブラリー(217千円) (5) 天文台広場(1,322千円) (6) 基金積立金等(439千円)	市民文化(サンスク:の一部)







				-	
		10.11	PROPERTY.	THE REAL PROPERTY.	MARINE AN
IN COLUMN	_	0	Trib.	h d	

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	市民文化センター利用件数	件	2,635	2,920	2,930
111	生涯学習センター(4施設)利用件数	件	5,244	6,130	6,150

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

指定管理者モニタリング対象である市民文化センターの活用度を示す稼働率を指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	30年度		31年度		32年度	—年度
	[八米相保石]	单 位	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標 (目標達成状況等)	市民文化センター稼働率	%	79.9	83.2	83.5				

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	157,097 千円	152,943 千円	172,987 千円	千円
事	世 国県支出金	千円	千円	千円	千円
業	源 地方債	17,800 千円	千円	千円	千円
費	内 その他	54,686 千円	16,630 千円	16,630 千円	千円
	^武 一般財源	84,611 千円	136,313 千円	156,357 千円	千円

事務事業番号 新規・継続 1 事務事業に関する基本情報 105 継続 図書館管理運営事業 一般会計 事務事業名 10 款 5項 4 目 ソフト 総合計画施策体系 教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係 1 - 5 所 属

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 市民が学習ニーズに応える多様な情報を整備し、利用者の求める資料を速やかに提供することにより、生涯学習の推進を図るとともに、市民の自主的な学習活動を支援する。

対 象 (誰・何を対象に)

市内に居住又は通勤通学している人

1 指定管理料(284,612千円)

- (1) 指定管理者/(株)図書館流通センター
- (2) 指定期間/平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間
- (3) 対象施設/市立図書館全7館

(中央図書館・サンスクエア児童青少年図書館・黒瀬図書館・福富図書館・ 豊栄図書館・河内こども図書館・安芸津図書館)

(4) 開館時間・開館日

A MANA A LEA MANA	1 .					
	開館	時間	開館日 <u>(年末年始、整理日を除く)</u>			
	平日	平日 平日以外		祝日	月曜日が祝日の場合	
中央図書館	9:00~18:00			開館	翌火曜日は休館	
サンスクエア 児童青少年図書館	10:00~20:00	10:00~18:00	休館			
黒瀬図書館	10:00~19:00		7/10日日	休館	翌火曜日は開館	
その他の館	10:00~18:00					

事業の概要 及び H31活動計画

(5) 事業の拡充

- ア 電子書籍の貸出、郷土資料の電子化
- イ 学校図書館支援センターによる小中学校の学校図書館支援
- ウ 図書館を使った調べる学習地域コンクールの開催
 - ・作品制作のための指導講座(サポート会)
- エ 行事や展示などの充実
- ・東広島発!ものづくり逸品の展示等
- ・デジタルアーキビスト養成講座、ビブリオバトル等
- オ 職員研修の充実

2 その他(38,268千円)

- (1) 図書館システム機器リース料(6,981千円)
- (2) 図書館システム開発委託料(30,819千円)
- (3) 図書館協議会委員報酬・旅費(214千円)
- (4) 事務局研修費・消耗品費(254千円)



	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果	蔵書冊数	#	704,643	720,000	737,000
指標	貸出点数(市民一人当たり・年)	点	8.11	9.07	9.19
	レファレンスサービス利用件数	件	9,794	11,000	12,000

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

図書館が市民にどの程度利用されているかを示す来館者数と、利用者の求める資料を適切に提供 することができているかを示す、問い合わせや質問への対応に対する利用者満足度を、成果指標とす る。

	【成果指標名】	単位	<u>単位 </u>			31年度	年度 32年		—年度
成果指標 〔目標達成状況等〕	【次不]日]宋口】	平位	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
	来館者数	人	562,776	570,000	577,000				
	図書館利用者の満足度(問い合わせや質問への対応)	%	91.2	95.0	97.0				

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	282,220 千円	285,637 千円	322,880 千円	千円
事	財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
業	源 地方債	千円	千円	千円	千円
費	内 その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	282,220 千円	285,637 千円	322,880 千円	千円

1 事務事業に関	する基本情報	事務事業番号	106 -	1 新	f規·継続	継続
事務事業名	スポーツ活動活性化事業 一般会計		10 款	6項	1 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生	上涯スポーツ係	総合計	画施策体	系 1	- 6

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 市民の健康の保持・増進等を図るため、いつでも、どこでも、誰もが、地域で各々の関心等に応じてス ぱーツに参画することができる地域社会の創出を推進する。

対 象 (誰・何を対象に)

事業の概要

及び H31活動計画 市民等

1 スポーツ行事等の開催(28.419千円)

健康増進や地域・職域等のコミュニケーションの醸成を図るとともに、スポーツに親しむ機会の創出やスポーツを始めるきっかけ作りを行う。

- (1) スポーツ大会等の開催(3,234千円)
 - ・市民スポーツ大会(陸上・球技の部)
 - •新春駅伝競走大会
 - ・さわやかウォークの日(歩こうDAY)
- (2) スポーツ振興に関する業務(25,185千円) 体育・スポーツなどの振興に関する情報収集・調査研究並びに情報提供、生きがい健康体

2 スポーツを支える人材の育成(5,070千円)

スポーツの普及や実技指導、スポーツに関する指導や助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、資質向上に向けた研修会を開催するとともに、高齢者の運動習慣づくりを支えるコミュニティ健康運動パートナーを育成する。

育大学や各種スポーツ教室等の開催、スポーツに関する備品・用具の貸出業務等を行う。

- (1) スポーツ推進委員の委嘱と研修会の開催(4,504千円)
- (2) コミュニティ健康運動パートナーの育成(566千円)

3 競技スポーツの振興(10,380千円)

トップアスリートとの交流を通して競技スポーツへの関心を高め、競技人口の拡大を図るとともに、全国大会等へ出場するトップアスリートに対する支援を行う。

- (1) トップアスリートふれあいきっかけづくり事業(5,800千円)
- (2) 全国大会等出場者への助成(4,580千円)

【新】4 健康維持に向けたシニアスポーツ等の普及(1,761千円)

コミュニティ健康運動パートナーを中心にスポーツ推進委員、東広島市体育協会、通いの場等が連携し、住民自治協議会内での高齢者の健康維持につながる軽運動・スポーツ活動の実施と参加促進に向けた取組を支援する。

- (1) 住民自治協議会内での軽運動・スポーツ活動の普及支援(1,550千円)
- (2) ニュースポーツの貸出用備品の配置(211千円)

5 その他報酬等(929千円)

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動 • 結果 指 標	新春駅伝競走大会参加チーム数	チーム	191	200	200
	生きがい健康体育大学受講者数	人	16	25	30
					· ·

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

スポーツ行事等へ参画し、活動する人を増やすことが地域の活性化並びに健康の保持・増進に繋がることから、主催事業への参加者数を指標とする。

また、コミュニティ健康運動パートナーを中心に高齢者の運動習慣づくりに取り組むことから、コミュニティ健康運動パートナーの設置自治協数を指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	30年度		31年度	\ 	32年度	—年度
			(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標 (目標達成状況等)	全主催事業参加者数	人	21,824	21,500	18,700				
(日 倧 達成 状沉寺 <i>)</i>	コミュニティ健康運動パートナー 設置自治協数	自治協	_	_	27				

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	45,449 千円	45,698 千円	46,559 千円	千円
事	財 国県支出金	1,474 千円	2,727 千円	千円	千円
業 費	源 地方債	千円	千円	千円	千円
費	内 その他	4,400 千円	3,420 千円	4,580 千円	千円
	一般財源	39,575 千円	39,551 千円	41,979 千円	千円

1 事務事業に関	する基本情報	事務事業番号	106 –	2 新規・継続	継続
事務事業名	スポーツ団体育成事業	一般会計	10 款	6項 1目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポー	ーツ振興課 生涯スポーツ係	総合計	画施策体系 1	- 6

所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生涯スポーツ係 総合計画施策体系 1-6
2 事務事業の概	要・活動計画・指標
目 的 (何のために)	市民が自主的・自発的に組織したスポーツ団体を支援することで、スポーツ活動の普及・振興を図り、明るく豊かな市民生活の形成と健康の保持増進を推進する。
対 象 (誰・何を対象に)	体育協会、スポーツ少年団
事業の概要 及び H31活動計画	1 体育協会への助成(5.470千円) 本市の体育・スポーツ活動の中心的団体として、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する活動に対し助成する。 (1) 団体育成事業 ・加盟競技関体の育成に向けて、活動に応じて助成。 (陸上競技協会、軟式野球連盟、パレーボール協会など22の加盟競技団体へ助成) (2) 地域振興助成事業 ・旧町地域体育振興会の活動に対して助成。 (3) 助成事業 ・県民体育大会予選会の開催及び本大会への選手派遣のほか、体協駅伝チームの育成に対して助成。 (4) 共催事業 ・アクアパークチャレンジスポーツや市民スポーツ大会などのスポーツ行事を共催。 (5) 主催事業 ・本市スポーツ振興の更なる普及・啓発のため、体育協会が推進する事業の実施。 2 スポーツ少年団への助成(900千円) スポーツを通じて心身を鍛錬するとともに、文化活動又は奉仕活動を計画的かつ継続的に行い、青少年の健全な育成に取り組む団体をもって構成された東広島市スポーツ少年団が行う活動に対し助成する。 (1) 助成事業 ・市スポーツ少年団に登録する各単位団が主催する各種交歓会等に対して助成。 (2) 県スポーツ少年団に登録する各種大会や研修会、講習会等の情報を提供するほか、参加等のとりまとめ。
	【活動・結果指標名】 単位 29年度(実績) 30年度(目標) 31年度(目標)
活動・結果 指 標	アクアパークチャレンジスポーツ実施競技数 競技 13 13 14
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	東広島市体育協会加盟競技団体と東広島市スポーツ少年団が協力して、幅広い世代のスポーツ・ 運動のきっかけづくりを目的に開催するアクアパークチャレンジスポーツの参加者数を増やすことが、 明るく豊かな市民生活の形成と健康の維持増進に寄与することから、当該事業の参加者数を指標とする。
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】 単位 29年度 (実績値) (目標値) (目標値) (実績値) 達成率 (目標値) (目紀) (日紀) (日紀) (日紀) (日紀) (日紀) (日紀) (日紀) (日

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	6,690 千円	6,500 千円	6,370 千円	千円
事	財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
業	源地方債	千円	千円	千円	千円
業費	内 その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	6,690 千円	6,500 千円	6,370 千円	千円

事務事業番号 新規•継続 1 事務事業に関する基本情報 106 **–** 継続 スポーツ施設管理運営事業 事務事業名 一般会計 10 款 6項 2 目 ソフト 教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係 総合計画施策体系 所 属 1 - 6

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 本市の生涯学習の目標である「市民一人1学習、1スポーツ、1ボランティア」を達成するため、スポーツである「中民一人1学習、1スポーツ、1ボランティア」を達成するため、スポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の維持管理及び運営を行う。

対 象 (誰・何を対象に)

市民等

1 施設の維持管理運営(183,296千円)

各スポーツ施設において、安心で安全なスポーツ活動を行うことができるよう、維持管理と 修繕対応等を行う。

施設配置が広範囲に及ぶことから、利用者の利便性に配慮した管理を行うため、指定管理者制度を活用し、効率的かつ地域事情に適した維持管理を行う。

2 スポーツ施設

事業の概要 及び H31活動計画

区分	名称	管理	備考
体育績	*** ・		
M H KE		(指)	
	八本松市民プール		
	黒瀬屋内ブール	(指)	
7 - II.	安宿区民プール		
/ //	済武西区民プール		
	能良区民プール		
	小田区民プール		
	八本松市民グラウンド	(指)	
	志和市民グラウンド	(指)	
	黒瀬市民グラウンド	(指)	
	黒瀬多目的グラウンド	(指)	
	福富多目的グラウンド	(指)	
グラウンド	豊栄市民グラウンド		
	豊栄 ふれあいグラウンド		
	河内市民グラウンド	(指)	
	河戸区民グラウンド		
	入野区民グラウンド	(指)	
	安芸津市民グラウンド	(指)	

区分	名称	管理	備考
	田口コミュニティスポーツ広場	(指)	
	椛坂コミュニティスポーツ広場	(指)	
	志和堀コミュニティスポーツ広場		
	溝口 コミュニティスポーツ広場	(指)	
コミュニティースポーツ	造賀コミュニティスポーツ広場	(指)	
広場	杵原上コミュニティスポーツ広場	(指)	
	杵原下コミュニティスポーツ広場	(指)	
	上戸野コミュニティスポーツ広場	(指)	
	清武コミュニティスポーツ広場	(指)	
	河内発祥園コミュニティスポーツ広場	(指)	
テニスコート	豊栄テニスコート		
屋内球技場	豊 栄屋内球技場		
キャンプ場	東広島市グリーンスポーツセンター		
海洋	東広島市黒瀬B&G海洋センター	(指)	
センター	東広島市安芸津B&G海洋センター	(指)	
パーク	東広島市福富パークゴルフ場	(指)	
ゴルフ場	東広島市河内パークゴルフ場	(指)	

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	スポーツ施設利用者数	人	349,032	330,000	360,000
10 1 / *					

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果) 安心・安全で快適な施設を維持することが市民のスポーツ活動の活性化に寄与することから、指定管理者モニタリング対象である管理施設(黒瀬B&G・黒瀬屋内プール・黒瀬市民グラウンド、安芸津B&G・安芸津市民グラウンド、福富パークゴルフ場、河内パークゴルフ場、河内スポーツアリーナ・入野区民グラウンド及び福富多目的グラウンド)の施設稼働率の平均値を成果指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	29年度 30年度 31年度			32年度	—年度	
		平位	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標 (目標達成状況等)	モニタリング対象施設稼働率	%	74.0	80.0	80.0				

	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費合計(A)	161,775 千円	167,935 千円	183,296 千円	千円
事財国県支出金	千円	千円	千円	千円
│ 業 │源│ 地方債	千円	千円	千円	千円
費内その他	28,824 千円	29,036 千円	29,221 千円	千円
^武 一般財源	132,951 千円	138,899 千円	154,075 千円	千円

事務事業に関する基本情報事務事業名106 - 5新規・継続事務事業名スポーツ施設整備事業一般会計10 款 6 項 2 目ハード所属教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係総合計画施策体系1 - 6

一 	教育安貝会事務同 生涯	生子省部	ノホー	ノ振興	課 ク	ホーツ施	段係 総1	古計画施	束体糸	1 - 6
2 事務事業の概	要・活動計画・指標									
目 的 (何のために)	市民のスポーツ活動のできる環境を整える。	振興を図	図るため、	スポー	ツ活動	動の拠点と	なる施設を	を確保し、	安全•安	心に利用
対 象 (誰・何を対象に)	市民等									
事業の概要 及び H31活動計画	1 施設の整備等(1 市民のスポーツドラン・ 市民、利用に一人で、 1) が成のでは、 1) が成のでは、 2) が成のでは、 2) が、 2) が、 3) は、 3) は、 4) と 4) と 5 7 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	舌動の場ないでは、 なくでは、 でリー式にでいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいる。 は、 でいる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	を充施の を充施内間の で河間で がででで がでででで がででででする。 がでででする。 ができる。 でででする。 でででする。 でででする。 でででする。 でででする。 でででする。 でででする。 でででする。 でででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 でででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 でででできる。 でででできる。 でででででできる。 ででででできる。 でででででででででできる。 でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	解野、大学を発生を発生を発生を発生を表している。 解野新野ド水流工	を行う。 手等 ・ ・ は 手事ル・ 続等 は に に に に に に に に に に に に に	。 種 大 大 大 大 本 は (30, 本 本 (41,2	2,500千円 329千円) 新設等 255千円)])	Ō.	
	【活動・結果指	標名】		単位	29:	年度(実績)	30年)	度(目標)	31年	度(目標)
活動・結果 指 標	整備·改修完了箇所数			箇所			3	(6	3
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	平成21年度から平成32 重視し、実施計画全体管									進捗率を
	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年		(目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	—年度 (目標値)
成果指標 (目標達成状況等)	実施計画進捗率	%	75.	5	89.8	87.8				

_					
		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	181,986 千円	207,660 千円	124,727 千円	千円
	事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
	業源地方債	159,000 千円	千円	千円	千円
	費内その他	千円	115,663 千円	82,803 千円	千円
	一般財源	22,986 千円	91,997 千円	41,924 千円	千円

事務事業に関する基本情報事務事業名106 - 7新規・継続事務事業名オリンピック事前合宿推進事業一般会計10 款 6 項 1 目ソフト所属教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生涯スポーツ係総合計画施策体系1 - 6

所属	教育委員会事務局 生涯	E学習部 .	スポーツ技	振興課 生	上涯スポー?	ツ係 総合計画	施策体系	1 - 6
2 事務事業の概	要・活動計画・指標							
目 的 (何のために)	2020東京オリンピックに 普及・振興を図るほか、文							スポーツの
対 象 (誰・何を対象に)	メキシコ選手団事前キャ	・ンプ東広	島市実行	委員会				
事業の概要 及び H31活動計画	1 オリンピック事前 (1) 実行委員会へ 2020東京オリ、 する事前合信等 (2) その他(2,283- ア 事務補助員の イ 食糧費(188-1	の負担金 ンピックに 等を支援す 千円) O配置(2,((12,7417 向けて、/ る団体に	-円) ペキシコ選	手団(レス)	リング、卓球、ゴバする。	レフ)が本	市で実施
	【活動・結果指	標名】	単	拉位 29	年度(実績)	30年度(目標	314	年度(目標)
活動・結果 指 標	交流事業件数		1	华		-	10	25
1日 1床								
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	交流事業への参加が、 事業等参加人数を成果打			 未・関心の	創出や国際	祭理解の促進に	製がること	——— から、交流
	【成果指標名】	E 17	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	(目標値)	31年度 (実績値) 達成率	32年度 31年度 32年度	
成果指標 (目標達成状況等)	交流事業等参加人数	人	-	1,400	3,300			
		1						

<u> </u>	IH TK				
		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費金	合計 (A)	千円	28,975 千円	15,024 千円	千円
事財国帰	全出支	千円	千円	千円	千円
業源地	方債	千円	千円	千円	千円
費内そ	の他	千円	千円	千円	千円
<u></u> 一:	般財源	千円	28,975 千円	15,024 千円	千円

_1	事務事業に関	する基本情報	事務事業番号	312 –	1	新規•継続	継続
	事務事業名	芸術文化振興事業	一般会計	10 款	5項	1 目	ソフト
	所属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化	上課 芸術振興係	総合計	·画施策	体系 3	- 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 (何のために)	文化団体等の活動を支援するとともに、芸術文化活動の普及啓発を行うことにより、本市の芸術文化の振興を図る。
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

は・何を対象に) 市内文化団体、市民等

1 芸術文化活動の推進及び支援(6,137千円)

市民が主体となって開催する文化事業に対し後援等を行うとともに、市民や市民文化団体の育成を図るため、市民が広く加盟している東広島市文化連盟や市民ミュージカル等に対し助成を行うとともに、市民の芸術活動発表の場となる東広島市美術展を開催する。

2 芸術文化ホールの管理運営(229,753千円)

芸術文化活動の中核施設として東広島芸術文化ホールくららの管理運営等を行うとともに、より質の高い公演を開催する特別事業を行い、芸術文化ホールの認知度向上、ブランド力強化を図る。

3 その他報酬等(2,817千円)

事業の概要 及び H31活動計画



けんみん文化祭ひろしま'18和太鼓フェスティバル

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	後援件数	回	127	130	130
10 10	芸術文化ホール年間自主事業実施数	回	55	45	55

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

市民の芸術文化への関心度や活動の活性度を表すものとして、芸術文化ホールの利用状況を示す年間来場者数及び来場者満足度を成果指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	30年度	31年度			32年度	—年度
成果指標 (目標達成状況等)		平世	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
	芸術文化ホール年間来場者数	人	329,100	330,000	330,000				
	芸術文化ホール来場者満足度	%	79.9	85.0	85.0				

	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費合計(A)	237,823 千円	229,397 千円	238,707 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
業 源 地方債 費 内 その他	千円	千円	千円	千円
費内その他	千円	75 千円	201 千円	千円
一般財源	237,823 千円	229,322 千円	238,506 千円	千円

	1 事務事業に関	する基本情報	-	事務事業番号	312 –	3	新規•継続	継続
I	事務事業名	美術館活動事業	一般会計		10 款	5項	3 目	ソフト
	所属	教育委員会事務局 生涯学習部 文体	化課 美術館係		総合計i	画施策	後体系 3	- 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 市民に優れた芸術鑑賞の機会を提供するとともに、平成31年度末に閉館する現美術館の閉館特別 イベントや新たに設置する美術館の開館記念特別企画展等の準備を行う。

対 象 (誰・何を対象に)

市民等

1 所蔵作品展の開催(984千円)

収蔵作品による展覧会を開催する。

2 企画展の開催(642千円)

絵本原画ポスター展では、これまで開催した絵本原画展のポスターや絵本を展示し、絵本 原画展の足跡を広く市民に紹介する。

3 現美術館閉館特別イベントの開催及び新美術館の開館記念特別展の準備(1,499千円) 現美術館の閉館に伴い、市民を対象とした美術館内での創作イベントを行う。また、新美術館 の開館に伴う開館記念特別展の準備を行う。

4 出前美術館の実施など(103千円)

市内小中学校において、美術館の所蔵作品図版を活用した鑑賞教材を用いて出前美術館を実施する。

事業の概要 及び H31活動計画



所蔵作品展

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	学校等の団体利用件数	件	7	8	8
Jロ 1水					

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

市民に優れた芸術作品鑑賞の機会を提供するとともに、市民の芸術制作意欲と技術の向上に繋げ、 もって芸術文化の振興を図ることを目的とするため、企画展満足度及び入館者数を成果指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	30年度	31年度			32年度	—年度
成果指標 (目標達成状況等)	【风未相标石】		(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
	企画展満足度	%	91.4	78.0	80.0				
	入館者数	人	7,512	6,500	4,800				

	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費合計(A)	10,144 千円	8,812 千円	3,228 千円	千円
事財国県支出金	千円	千円	千円	千円
▏ 葉 │源 地万債	千円	千円	千円	千円
費内その他	1,150 千円	1,050 千円	224 千円	千円
一般財源	8,994 千円	7,762 千円	3,004 千円	千円

 1 事務事業に関	する基本情報	事務事業番号	312 –	4	新規·継続	継続
事務事業名	指定文化財等管理活用事業	一般会計	10 款	5項	5 目	ソフト
所属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化	課 文化財係	総合計	画施策	体系 3	- 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 (何のために)	指定文化財等について、所有者・管理者とともに適正な維持管理を行うとともに、文化財の公開・文化財に関する行事を通じて、市民の文化財保護意識の高揚を図る。
対 象 (誰・何を対象に)	指定・登録文化財及び所有者・管理者、市所有文化財・文化財施設、市民

1 文化遺産活用推進事業(1,059千円)

日本の20世紀遺産20選に選定され、伝統的 建造物群保存対策調査が進む西条酒蔵群の 調査状況の報告と今後の展望について、有識 者等による講演会(シンポジウム)を開催し、酒 蔵群の、知名度の更なる向上と、建造物群の 保存に対する意識の醸成を図る。

2 歴史文化保存活用計画の策定(539千円) 平成29年度に策定した歴史文化基本構想 を基に、より具体的な施策である保存活用計 画を策定する。



西条の酒蔵群

事業の概要 及び H31活動計画

3 指定文化財等の環境整備(1,804千円)

指定文化財の所有者・管理者とともに、指定文化財及び市所有文化財の環境整備(重要文化財の清掃や虫干し、史跡等の草刈など)を行う(対象96件)。

4 市所有文化財施設の維持管理と公開(14,522千円)

旧木原家住宅などの市所有文化財施設の維持管理を行うとともに、市民に公開する。

5 教育·普及事業(1,263千円)

- (1) 文化財保護意識の向上のために、文化遺産の活用をテーマとした講演会(1回)や 指定文化財等を巡る探検文化財(1回)、指定文化財での文化財防火デー防火訓練 (1回)、登録文化財公開(2回)を実施する。
- (2) 文化財保護意識の向上や文化財を活かしたまちづくり推進のために、出前講座や出前博物館事業、講師派遣事業を実施する(年22回程度)。

6 指定文化財等に係る助成事業(730千円)

文化財所有者が行う指定文化財の管理事業(消防設備点検等)及び修理事業に係る経費について補助を行う。

		単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	市文化財施設の入館者数	人	2,497	4,400	4,400
10 18	文化財行事(講演会・探検文化財・文化財防火 デー・出前講座・出前博物館等)の実施回数	回	28	27	27

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

| 市民の文化財保護意識の高揚を知る一つとして、市民(自治協議会、ボランティア団体、自主研究グループ等)から要請のあった講師派遣の件数を成果指標とする。

战用圪堙	【成果指標名】	単位	29年度	30年度	31年度			32年度	—年度
	【	中世	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標 (目標達成状況等)	市民から要請があり講師派遣を 行った件数	件	20	22	22				

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	29,647 千円	21,710 千円	19,917 千円	千円
事	世 国県支出金	6,223 千円	2,000 千円	475 千円	千円
業	源 地方債	千円	千円	千円	千円
費	内 その他	183 千円	420 千円	420 千円	千円
	^武 一般財源	23,241 千円	19,290 千円	19,022 千円	千円

	1 事務事業に関	する基本情報	事	事務事業番号	312 –	5	新規•継続	継続
Ī	事務事業名	文化財調査保護事業	一般会計		10 款	5項	5 目	ソフト
	所属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化	上課 文化財係		総合計i	画施策	体系 3	- 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 (何のために)	文化財保護に必要な資料収集のため、基礎調査を実施するとともに、東広島市文化財保護審議会において文化財保護及び活用に関する重要事項について、調査審議する。
対 象 (誰・何を対象に)	市内に所在する文化財(うち、指定文化財・登録文化財は191件※H31.1.31現在)

1 文化財保護審議会の開催(1.091千円)

市内に所在する文化財の指定、また既存の指定文化財の現状変更等について検討し、 指導・助言を求めるため、市文化財保護審議会を開催するとともに、新たな文化財指定の ための指定調査を実施する。

2 文化財の基礎調査(1,024千円)

- (1) 市内に所在する文化財の悉皆調査を行い、文化財の保護及び指定に必要な基礎的なデータを収集する。また、基礎調査で得られた成果を報告書として刊行し、公開するほか、市民に有料で頒布する。
- (2) 東広島市を特徴づける景観を形成している酒蔵や町家などの建築物や、市内に所在する貴重な建築物などについて、基礎的な調査を進め、文化財登録を促進する。

3 歴史的建造物群調査事業(6.804千円)

事業の概要 及び H31活動計画 歴史的な建造物群が残り、東広島市の代表的な景観となっている西条酒蔵地区の町並みについて、その歴史的な成り立ちや、建造物の現状について実態調査を実施する(H30・H31年度)。







国登録有形文化財 伊原家住宅主屋•伊原家住宅茶室

国登録有形文化財 榎家住宅主屋

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	文化財指定に係る調査件数	件	5	3	3
	文化財登録に係る調査件数	件	5	3	3

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

文化財保護法、県文化財保護条例、市文化財保護条例に基づく文化財指定・文化財登録を行うことで、文化財の適切な保護が図られるため、新たに指定する件数及び登録する件数を指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	9年度 30年度 31年度		32年度	—年度		
	【从未拍标石】	平世	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標 (目標達成状況等)	文化財の新指定件数	件	2	2	1				
(- 1,1,1,2,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1	文化財の新登録件数	件	1	2	2				

	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費合計(A)	791 千円	6,795 千円	8,919 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	1,755 千円	2,562 千円	千円
事 _財 国県支出金 業 源 地方債 費 内 その他	千円	千円	千円	千円
費内その他	千円	千円	千円	千円
^武 一般財源	791 千円	5,040 千円	6,357 千円	千円

_1	事務事業に関	する基本情報		事務事業番号	312 –	6	新規•継続	継続
	事務事業名	文化財施設等整備事業	一般会計		10 款	5項	5 目	ハード
	所属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化	上課 文化財係		総合計	画施第	货体系 3	- 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 東広島市が所管する文化財施設の整備を実施するとともに、既存施設の修繕を行い、文化財を適正 (何のために) に次世代に継承する。

対 象 (誰・何を対象に)

東広島市が所管する文化財施設

1 史跡の災害復旧(35,254千円)

平成30年7月豪雨により被災した史跡鏡山城跡について、史跡の保存を図るため、山崩れ箇所の法面保護等の復旧工事を行う。

2 文化財施設の小修繕等(3,525千円)

三永歴史民俗資料館(江戸時代末期の農家住宅)の茅葺屋根の部分修繕や、文化財公開の基本的な設備である案内標識や説明板(説明板4基・案内標識4基程度)や文化財施設の小修繕を行う。

事業の概要 及び H31活動計画







史跡鏡山城跡 被災状況

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	史跡鏡山城跡の災害復旧	%	_		10
10 1/4					

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

市民の文化財保護意識の高揚を測る指標として、整備を実施した史跡三ッ城古墳や安芸国分寺歴史公園の入場者数を指標とすることにより、整備を進めている文化財施設に対する市民意識を確認することができる。但し、それぞれ正確な入場者数を把握することは困難であるため、三ツ城公園内管理棟の入場者数及び活用イベントへの参加者数、安芸国分寺歴史公園への解説依頼件数を成果指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	30年度	31年度			32年度	一年 度
	以未相悰石』	平世	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標 (目標達成状況等)	公園管理棟内三ッ城古墳展示室 及び活用イベントの入場者数	人	5,248	5,000	8,000				
	安芸国分寺歴史公園への解説 依頼件数	件	27	25	25				

	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費合計(A)	26,273 千円	7,225 千円	38,779 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	千円	24,640 千円	千円
事 _財 国県支出金 業 源 地方債 費 内 その他	千円	千円	千円	千円
費内その他	千円	千円	千円	千円
^武 一般財源	26,273 千円	7,225 千円	14,139 千円	千円

1 事務事業に関する基本情報	事務事業	美番号 312	- 7	新規•継続	継続
事務事業名 埋蔵文化財調査事業	一般会計	10) 款 5	項 5目	ソフト
所 属 教育委員会事務局 生涯学習部 ブ	化課 調査係	総	合計画的	拖策体系 3	- 12

2 事務事業の概要	要・活動計画・指標
目 的 (何のために)	国民共有の財産である埋蔵文化財(遺跡・遺物)を保護し、未来へ継承する。
対 象 (誰・何を対象に)	民間・公共等の開発事業者、埋蔵文化財(遺跡・遺物)
	 1 分布・試掘・確認調査、不時緊急調査、小規模受託調査、受託調査(18,611千円) (1) 開発等、土木工事に伴う埋蔵文化財(遺跡)の分布・試掘・確認調査等を実施するとともに、その取扱いに関して、指導助言を行い、埋蔵文化財の適切な保存・保護を図る。 (2) 開発等、土木工事の最中に突発的に埋蔵文化財が発見された場合、不時緊急調査を実施し、記録保存を行う。 (3) 開発等、土木工事を行う上で保存が難しい埋蔵文化財については、その規模によって小規模受託調査、受託調査を実施し、記録保存を行う。ア 小規模受託調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
-t- all	2 出土した遺物(出土文化財)の保存活用を目的とした作業(1,155千円) 発掘調査によって出土した土器・石器及び金属・木製品等のうち、未整理・未処理のも のについて、整理作業を進め、恒久的な保存処理を行う。
事業の概要 及び	



福原南遺跡の発掘調査風景(西条町寺家)

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	分布・試掘調査の依頼件数	件	307	350	400
) H 19K	発掘調査等の依頼・申請件数 (立会、小規模、受託調査)	件	38	45	50

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

H31活動計画

埋蔵文化財調査事業の主な事務事業は、開発用地内での遺跡の有無確認とその保存保護指導、またそれが難しい場合の発掘調査である。これらは依頼及び申請に基づいて行う義務的なもので、その 対応割合を成果指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	30年度		31年度		32年度	—年度
	【从木田标口】	业	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標 (目標達成状況等)	分布・試掘調査依頼の対応状態	%	100	100	100				
	発掘調査等の依頼・申請の対応 状況	%	100	100	100				

	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費合計(A)	9,822 千円	11,777 千円	19,766 千円	千円
事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
*	千円	千円	千円	千円
費内その他	4,253 千円	6,543 千円	13,994 千円	千円
^武 一般財源	5,569 千円	5,234 千円	5,772 千円	千円

_	1 事務事業に関	する基本情報		事務事業番号	312 –	8	新規·継続	継続
	事務事業名	出土文化財管理活用事業	一般会計		10 款	5項	5 目	ソフト
	所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化	公課 調査係		総合計ī	画施策	体系 3	- 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 埋蔵文化財(遺跡)の存在を周知するとともに、東広島らしさを継承し、郷土愛や郷土に対する誇りの 醸成のため、本市独自の特色ある出土文化財(遺物)の活用を推進する。

対 象 (誰・何を対象に)

東広島市内に在住、もしくは通勤・通学している者

1 出土文化財等の保管及び収蔵管理と公開活用(10,760千円)

埋蔵文化財(遺跡)の存在を周知するとともに、そこから出土した土器・石器等の出土文 化財及びこれに関連する記録資料を適切に保管し、収蔵管理するとともに、これを展示・ 貸出等によって公開活用する。

2 出前博物館、体験歴史村、また講演会等の活用事業の開催(360千円)

市内の小中学校等に出土した土器・石器等の出土文化財を持参し、これを使って地域の歴史を中心とした授業を行うとともに、小学校の高学年を対象として、親子で土器作りや火おこし等の歴史体験事業を開催する。また発掘調査や埋蔵文化財に関する講演会等を市民を対象として行う。

事業の概要 及び H31活動計画



土器つくり体験

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	出土文化財等の収蔵数(カッコ内は総数)	箱	710(6,559)	500 (7,059)	500 (7,559)
10 100	出前博物館・体験歴史村・講演会等の受講者 数	人	510	500	500

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

市民等への埋蔵文化財に対する認知度を知るための手段の一つとして、出土文化財管理センター (1階展示室等)への年間入館者数を成果指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	30年度		31年度		32年度	—年度
	【	中世	(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
成果指標 (目標達成状況等)	出土文化財管理センターへの年 間入館者数	人	1,501	1,500	1,500				

	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費合計(A)	11,507 千円	11,246 千円	11,120 千円	
事 財 国県支出金	千円	千円	千円	千円
事 _財 国県支出金 業 源 地方債 費 内 その他	千円	千円	千円	千円
費内その他	千円	千円	262 千円	千円
^武 一般財源	11,507 千円	11,246 千円	10,858 千円	千円

	1 事務事業に関	する基本情報		事務事業番号	312 –	9	新規•継続	継続
	事務事業名	美術館建設事業	一般会計		10 款	5項	3 目	ハード
I	所属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化	上課 美術館係		総合計i	画施策	译体系 3	- 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目 的 「文化・芸術・交流ゾーン」の拠点性向上に資する文化芸術の核として、優れた文化芸術に接するとと もに、文化芸術活動へ参加する機会を広げるため、新たな美術館を整備する。

対 象 (誰・何を対象に)

市民等

1 事業概要

現在の美術館は、老朽化、狭隘化等の課題があることから平成31年度末に閉館し、中心市街地の中央公園南側に新たな美術館を建設する(平成32年秋開館)。

2 事業スケジュール

平成27年度	基本構想・基本計画の策定
平成28~29年度	基本設計、実施設計
平成30~31年度	建設工事
平成31~32年度	枯らし期間
平成32年度秋	開館

事業の概要 及び H31活動計画

3 美術館建設工事事業費(1,412,905千円)

平成30年6月29日の契約締結後、約1年4か月間の建設工事を行う。

4 工事概要

- (1) 建築場所:東広島市西条栄町9番1、9番2、9番3、9番4、9番5
- (2) 敷地面積:約1,805㎡
- (3) 延床面積:約3,985㎡
- (4) 構造・規模:鉄筋コンクリート造、地上4階
- (5) 各階主要施設
 - ・1階:アートスペース、事務室、書庫等
 - •2階:展示室、展示倉庫、収蔵庫等
 - •3階:展示室、展示倉庫等



完成予想図

	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
活動・結果 指 標	建設工事進捗率	%	1	40	100

成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)

新美術館の開館に向けた機運の高まりを表すものとして、新美術館の認知度を成果指標とする。

	【成果指標名】	単位	29年度	30年度	31年度			32年度	—年度
成果指標 (目標達成状況等)			(実績値)	(目標値)	(目標値)	(実績値)	達成率	(目標値)	(目標値)
	新美術館の認知度	%		80	85				

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
	事業費合計(A)	77,345 千円	902,753 千円	1,412,905 千円	千円
事	財 国県支出金	千円	420,000 千円	630,000 千円	千円
業	源 地方債	72,800 千円	440,800 千円	613,000 千円	千円
費	内 その他	千円	41,953 千円	107,809 千円	千円
	一般財源	4,545 千円	千円	62,096 千円	千円